

母ローサ、
娘マリア、
犬と暮らす老人
三人の心が寄り添うとき、
一条のひかりが射す



ローサのぬくもり

○1999年ベルリン国際映画祭観客賞 ○1999年東京国際映画祭/最優秀男優賞、最優秀女優賞

○2000年ゴヤ賞5冠/最優秀新人監督賞、最優秀脚本賞ほか3賞

監督・原作・脚本：ベニト・サンブラノ/出演：マリア・ガリアナ、アナ・フェルナンデス、カルロス・アルバレス=ノボア
1999年/スペイン映画/98分/カラー/1.85ヴィスタ/ドルビーSR/原題「SOLAS」

Producida Por : Maestranza Films / Productor : Antonio P. Perez / Guión Y Dirección : Benito Zambrano / Director De Fotografía : Tote Trenas

Música : Antonio Meliveo / Director De Producción : Eduardo Santana / Director Artístico : Lala Obrero / Sonido : Jorge Marin / Montador : Fernando Parado

Reparto : María Galiana, Ana Fernández, Carlos Álvarez, Antonio Dechent, Paco De Osca, Juan Fernández, Miguel Alcibar

España - 98min - Color 35mm. - 1'85:1 - Dolby - Rodada En Sevilla Y Carmona

世界中すべての
お母さんへの
ありがとう。

世界25カ国で
感動の嵐が.....



母ローサ ——
生まれ変わったら
一つだけ変えたい.....

フィガロ —— 2000年5月

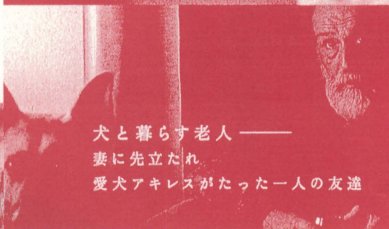
孤独と、愛なしに生きることの困難を扱った映画。
繊細で感動的だ。

ステュディオ —— 2000年6月

『ローサのぬくもり』が衝撃をもたらすとすれば、
それはその楽天性と長い苦しみの果てに登場人物
が誇示するエネルギーによってである。愛と希望に
満ちあふれ、5つのゴヤ賞に輝いたこの処女作は
まさに見るに値する。ハンカチを手に。



マリア 35 歳 ——
決心したの
お母さんにならないと



犬と暮らす老人 ——
妻に先立たれ
愛犬アキレスがたった一人の友達



ローサのぬくもり

母と娘の会話 吉行あぐり×吉行和子

「このところ、あぐりさん映画ずいてますね」
「やっぱり映画って面白いわ、
長いこと眠っていた休火山が動き出したみたい」
「ところで『ローサのぬくもり』はいかがでした」
「もう大感激よ、あの母親はすばらしい！」
「まるで自分を見てるみたい、って言いたいんでしょう」
「その通り！母親は何も語らなくても、
わが子を心から愛し、そして心配もしているものなのよ」
「こんな素晴らしい母親像を、大げさでなく
さらっと描いているのがいいですね、
まあ、あぐりさんと似ているとは思いませんが…」
「わかってないのね、母の愛は山より高く、
海より深まって言葉知らないの」
「九十三歳にもなって、その元気、
やはり母は強し、ですね」

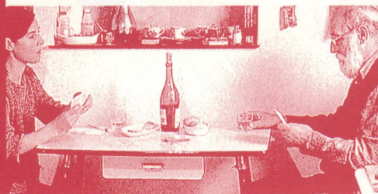
世界の映画祭で大絶賛

★1999年ベルリン映画祭
パノラマ部門 正式出品作品／観客賞／国際批評家連盟賞
★2000年ブリュッセル国際映画祭
銀のアイリス賞 最優秀女優賞(アナ・フェルナンデス)
国際批評家連盟賞

★2000年ゴヤ賞
新人男優賞(カルロス・アルバレス=ノボア)、
新人女優賞(アナ・フェルナンデス)
監督賞／オリジナル脚本賞、助演女優賞(マリア・ガリアナ)
ノミネート
監督賞／編集賞／録音賞／音楽賞／美術賞／録音賞

★1999年ハバナ映画祭
カラコル賞(監督賞)

★1999年東京国際映画祭
最優秀男優賞(カルロス・アルバレス=ノボア)、
最優秀女優賞(マリア・ガリアナ)



都会の片隅で貧しさに疲れ自堕落な
生活を送っている娘マリアのもとを
年老いた母ローサが訪れる。暴力的な
父に仕えるだけだった母の人生を軽蔑
する娘。そんな娘を黙って温かく見守
る母。ローサにほのかな思いを寄せ
る階下の老人。孤独に生きる三人が心
を通わせるところから生まれる愛の物語。

製作:アントニオ・P.ベレス
監督・脚本:ベニト・サンブラノ
撮影:トテ・トレンス
音楽:アントニオ・メリベオ
キャスト:アナ・フェルナンデス(マリア)
マリア・ガリアナ(母)、
カルロス・アルバレス=ノボア(老人)
スペイン映画 / 1時間38分 / 35ミリ
1'85 ヴィスタ/ドルビー / 原題: SOLAS
日本語字幕:松岡葉子 後援:スペイン大使館
配給:ザジフィルムズ



女性への暴力防止強調週間・ドーンセンター関連事業

平成13年 11月 17日(土)

場所

ドーンセンター 7階ホール

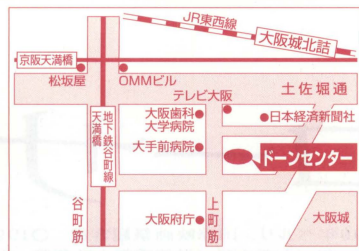
大阪府立女性総合センター TEL.06(6910)8615

〈上映時間〉 ①14:00 ②18:30

入場料 前売り 1000円(当日1300円)

主催/大阪府男女協働社会づくり財団・(株)大阪映画センター

チケットのお求め先・お問い合わせ先/(株)大阪映画センター TEL.06-6719-2233



- ・京阪天満橋駅・地下鉄谷町線天満橋駅1番出口から東へ350m
- ・JR東西線大阪城北詰駅2号出入口から西へ徒歩約550m
- ・市バス京阪東口からすぐ